

2016.7.13 於:東京ガーデンパレス「高千穂」<sup>1</sup>

4

平成28年度 評価充実協議会

パネルディスカッション

テーマ「平成27年度認証評価を経験して」

事例報告 松本大学



学校法人松商学園

松本大学

学長 住吉 廣行

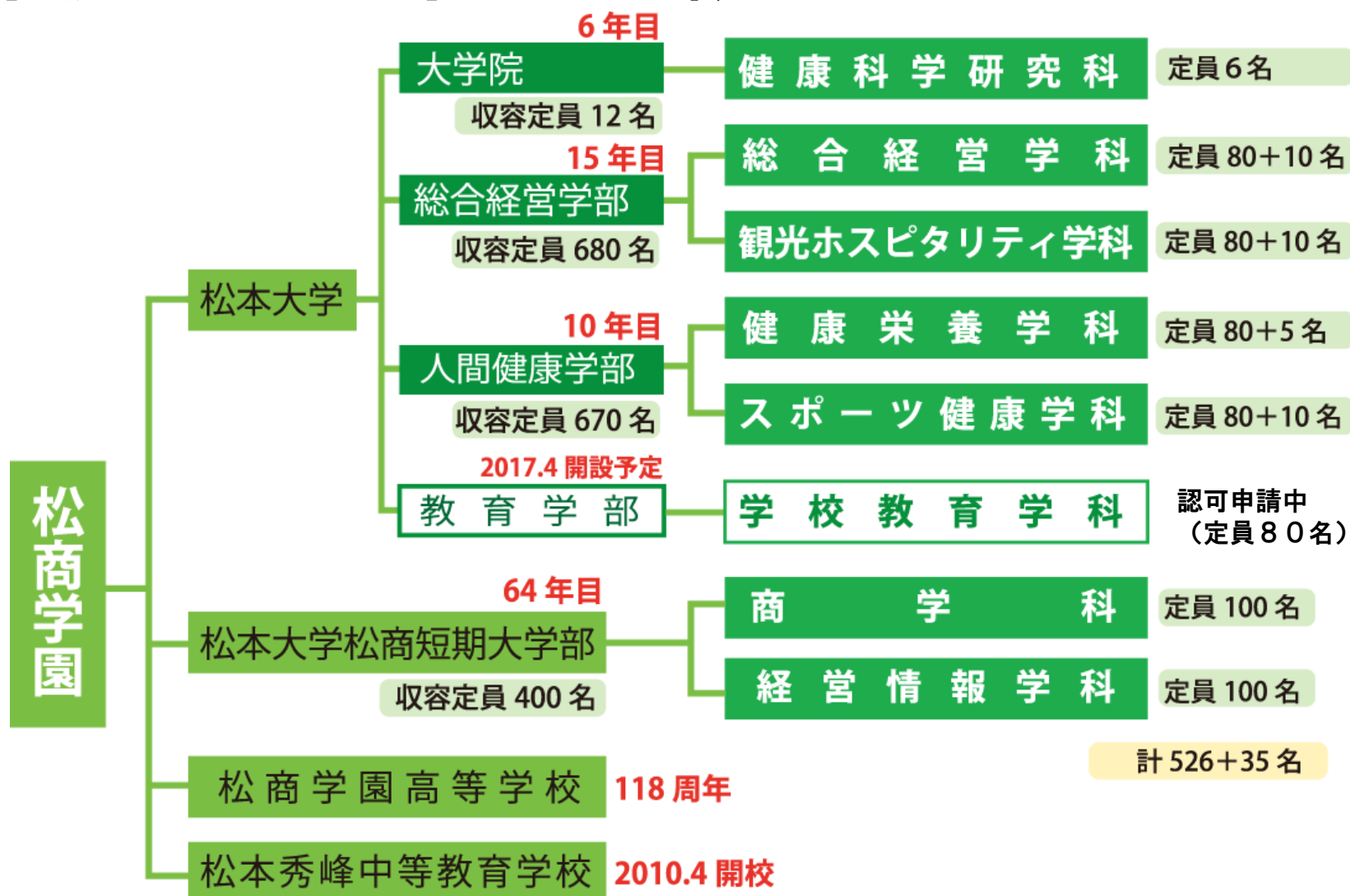
## 建学の精神と松本大学のミッション

建学の精神	「自主独立」
大学のミッション	「地域貢献」
育成する人物像	“幸せづくりのひと”づくり
あるべき大学像	地域の毎日の生活に欠かせない “生活必需品大学”



優れた点として評価された

# 学校法人松商学園の組織図 (2016.5.1現在)





## 学生数

2016.5.1現在

学部	学科	入学定員	編入学定員	収容定員	在席学生数				
					1年次	2年次	3年次	4年次	合計
総合経営	総合経営	80	10	340	114	86	90	105	395
	観光ビジネスリテリ	80	10	340	102	97	80	93	372
人間健康	健康栄養	80	5	330	84	91	64	96	335
	スポーツ健康	80	10	340	103	105	101	98	407
計		320	35	1350	403	379	335	392	1509
大学院	健康科学研究科	6	—	12	10	5	—	—	15

## 教員数

学部	学科	専任					助手	兼任	非常勤
		教授	准教授	講師	助教	計			
総合経営	総合経営	13	1	0	0	14	0	10	20
	観光ビジネスリテリ	7	4	1	0	12	0	7	29
人間健康	健康栄養	6	3	4	0	13	7	7	20
	スポーツ健康	9	3	3	0	15	1	9	24
計		35	11	8	0	54	8	33	93
大学院	健康科学研究科	8	2	0	0	10	0	5	8

現在教員5名募集中

## 職員数

区分	専任	嘱託	派遣	計
男	31(12)	5(1)	2(0)	38(13)
女	12(2)	20(4)	6(2)	38(8)
計	43(14)	25(5)	8(2)	76(21)

※()内は短期大学部所属

# 松本大学キャンパスナビゲーター(マツナビ)

オープンキャンパス等で、  
 学生目線で大学を紹介する  
 自主組織



- 教育内容やアドミッション・ポリシーを理解した上で入学する生徒を確保
- 学生の成長の場

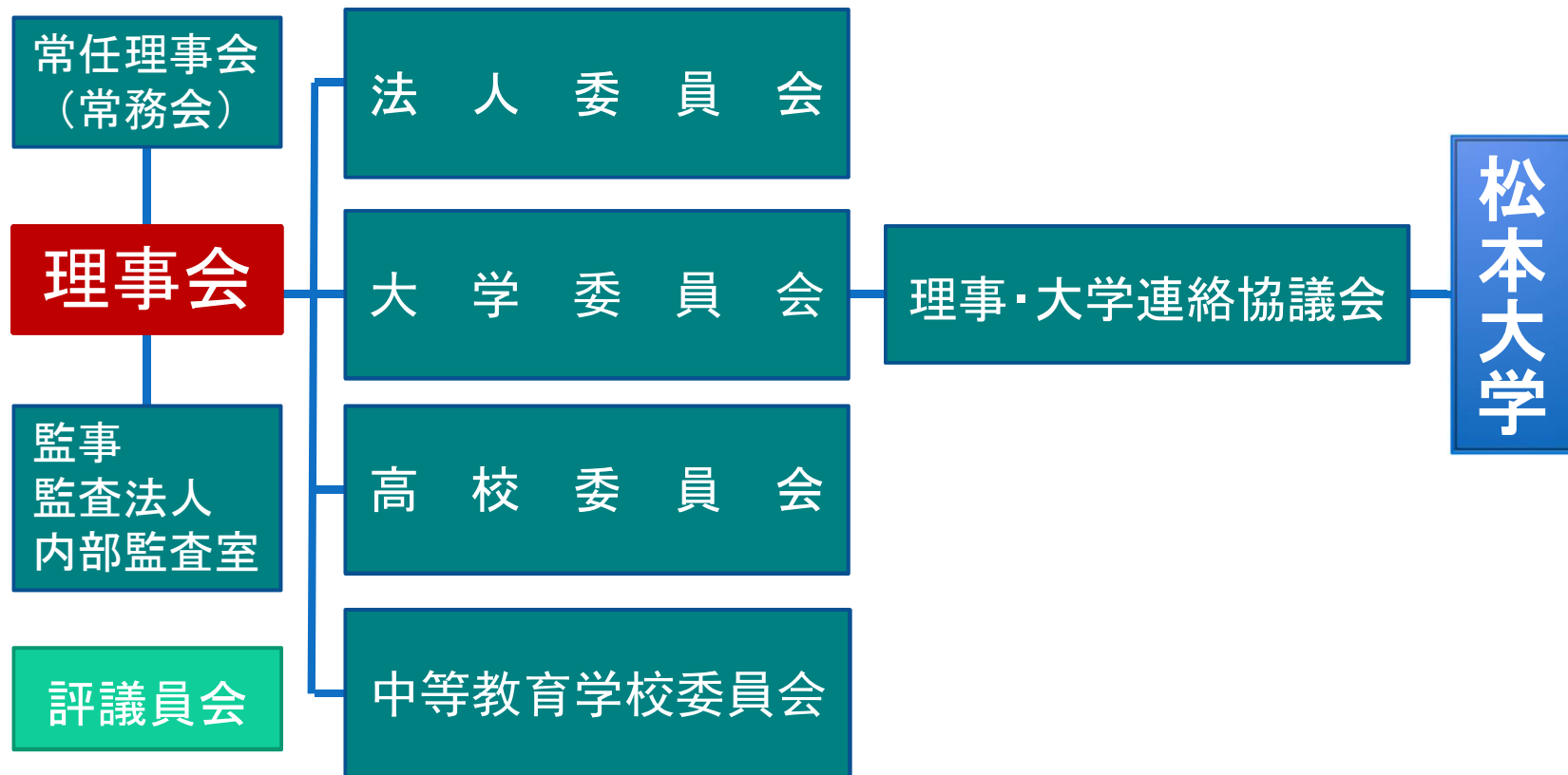


優れた点として評価された

好調な学生募集

- ・出前講義
- ・高大連携、高大接続 など

## 理事会組織

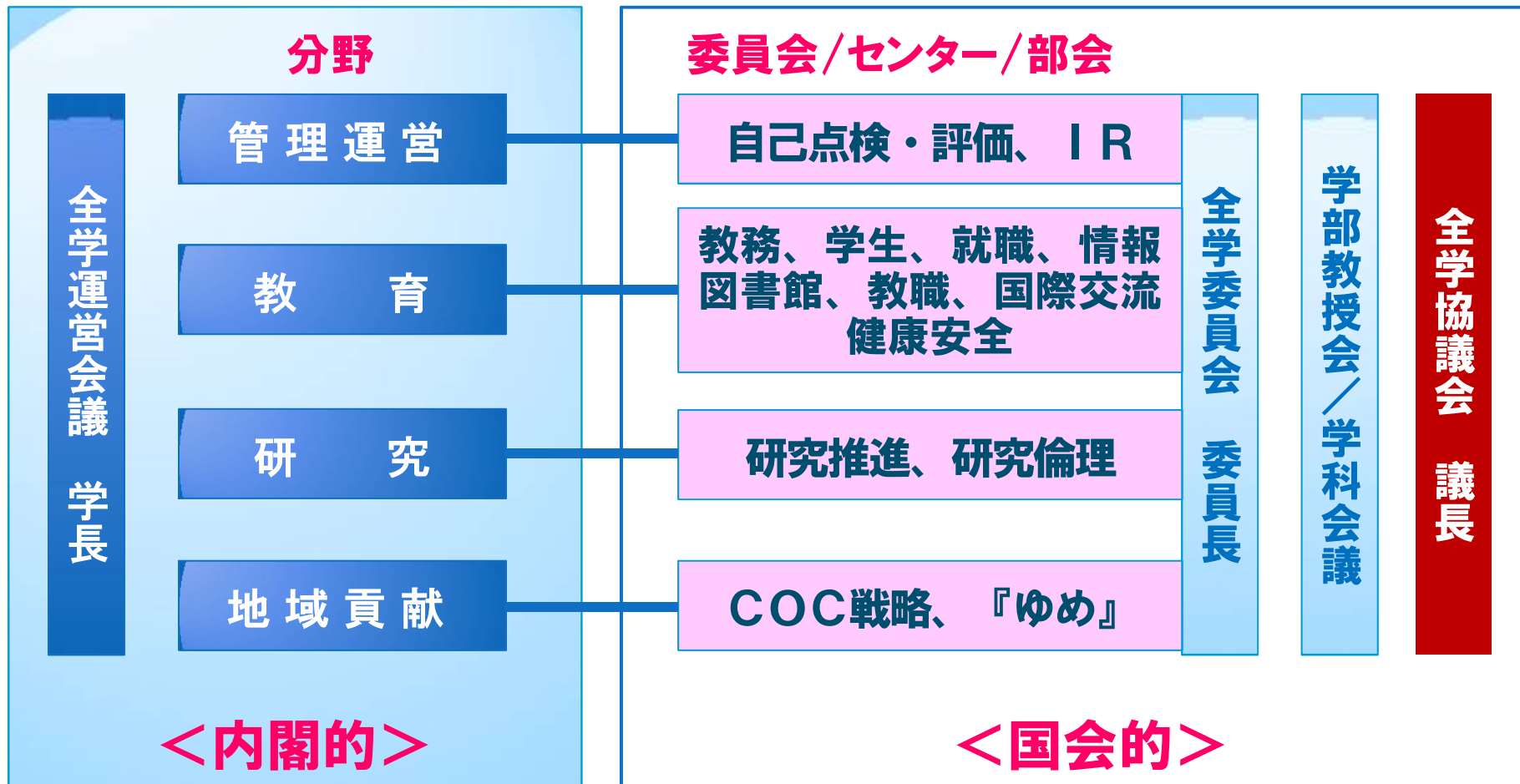


# 大学の管理運営組織(大学教員の4本柱の活動に沿って)

部 門	全学委員会名	部 会 名	
管理部門	自己点検・評価委員会	IR推進、コンプライアンス推進、認証評価準備	
	人権委員会	ハラスメント防止、個人情報保護	
	健康安全センター運営委員会		
	施設管理センター運営委員会		
	危機管理委員会	環境保全、防災防犯対策	
入試広報部門	入試委員会	入試問題検討	
	広報委員会		
	高大連携推進委員会		
	センター入試委員会		
研究推進管理	研究推進委員会	研究誌編集、松本大学出版会、地域総合研究センター	
	研究倫理委員会	動物実験、遺伝子組み換え実験安全	
学生センター部門	教育推進 充実	教務委員会	共通教養、キャリア教育、資格取得支援、基礎教育
		教育改善推進委員会	教育企画推進、FD・SD
		図書館運営委員会	
		教職センター運営委員会	教員採用受験指導
		情報センター運営委員会	
	学生支援	国際交流センター運営委員会	
		地域健康支援ステーション運営委員会	
		地域づくり考房『ゆめ』運営委員会	
		学生委員会	
		就職委員会	
地域連携(COC)戦略部門		高大連携推進、地域健康支援ステーション、地域づくり考房『ゆめ』、地域総合研究センター、防災防犯対策	

# 学長主導での大学改革を推進する意思決定の仕組み

(大学教員の四本柱の活動に沿って)





# 学習環境改善への取組

## 教育改革推進委員会

### FD・SD運営部会で調査と集計結果の発行

- 学修行動調査
- 卒業予定者アンケート
- 意見箱(目安箱)
- 授業評価アンケート

授業についての学生アンケート集計報告書～わかりやすい授業を目指して～

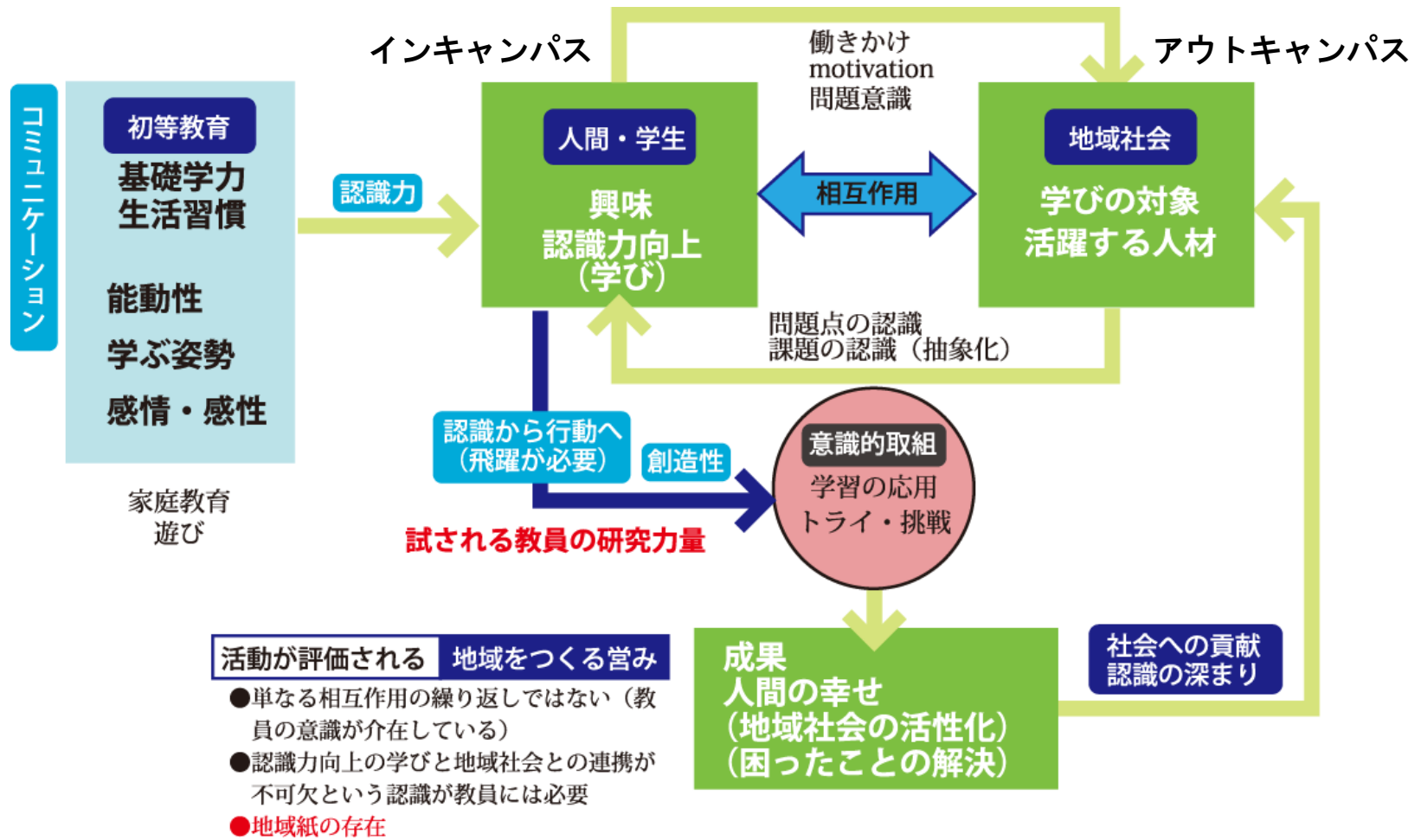
## 自己点検・評価委員会

IR推進部会で分析⇒改善案提示

# 帰納的教育手法

現場から理論へ  
地域連携と教育の理論的枠組み

## — 課題解決型 / PBL型 / アクティブラーニング対応 —



## 自己点検・評価の体制

(自己点検・評価室/IR推進室:学長執務室・専属職員)

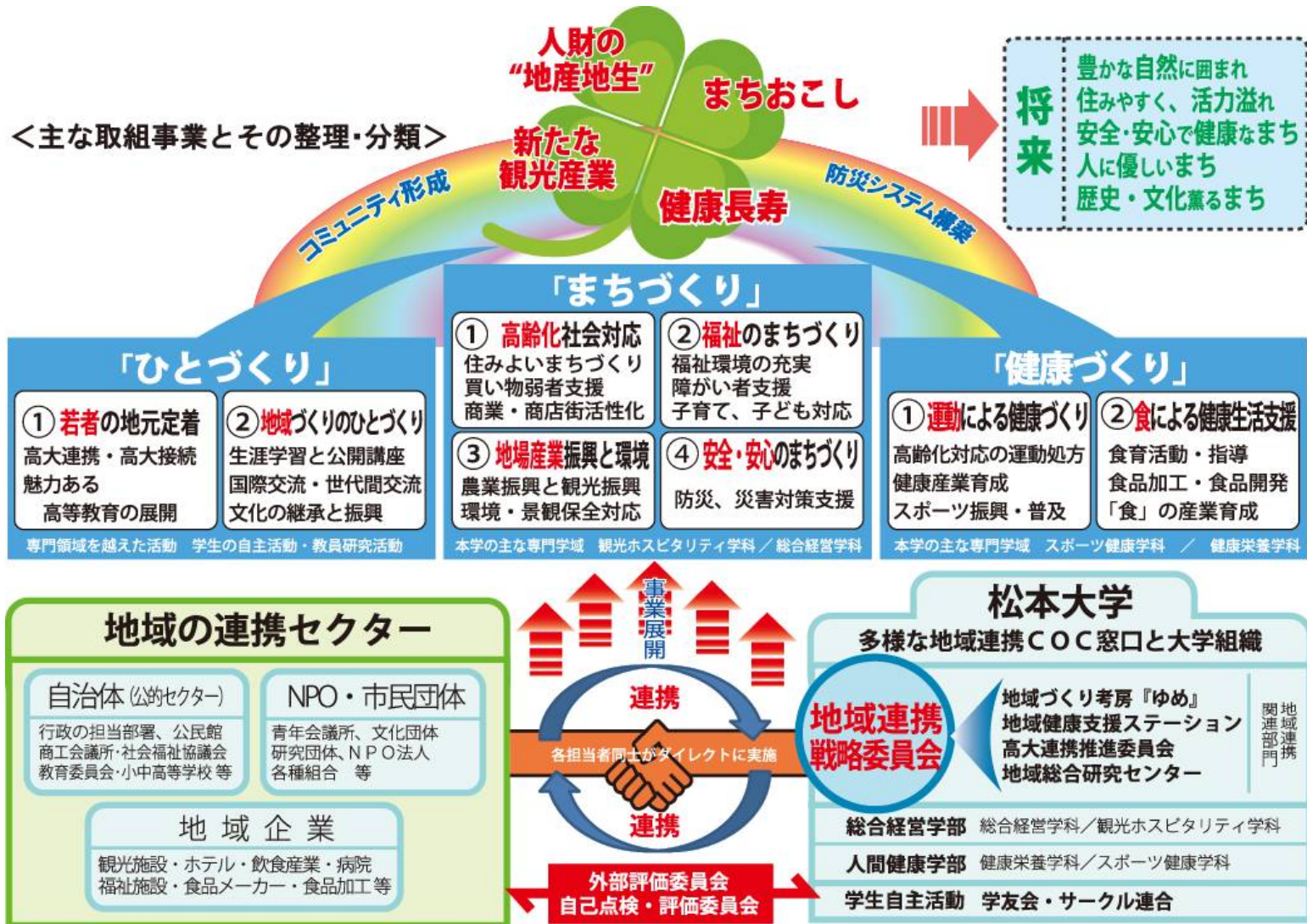
●自己点検・評価委員会＝全学運営会議メンバー  
(学長・副学長・学部長・事務局長)

●アニュアル・レポート  
日経グローバル調査の根拠資料となる (特色GP採択を契機に)

●学生版アニュアル・レポート  
＋「新聞が追う松本大学」の製本化 (参考資料)

●自己点検・評価報告書＝本学の組織に沿ったPDCA

# 松本大学のCOC概念図





## 大学活性化の原動力は何だったのか

平成15年度 特色GP

地方小規模私立大学

- 自分達を実施していることに対して評価されることがなかった
- 全国に通用する！教職員に芽生えた自信と向上心

(実際には松本大学松商短期大学部が採択)



その後、大学4件、短大部 4 件の採択で上昇気流に乗った

これに触発されて、**教職協働の進展**

=職員にも図書費、SDの自発的強化 など

## 今後に向けて

松本大学中期目標・計画と、  
それに基づく各年度事業計画策定

自己点検・評価報告書に掲載

全学運営会議メンバーと全学委員会・委員長との  
連携強化

政策提言 『集中型』から『分散型』へ

ご清聴ありがとうございました。

